



発行：社会福祉法人 心聖会
 広報委員会
 発行責任者：吉村 優児
 URL <http://www.e-shinseikai.or.jp/>

(小池更生園)
 〒276-0001 千葉県八千代市小池393
 TEL 047(488)8222 FAX 047(488)8229

(作山更生園)
 〒276-0001 千葉県八千代市小池392
 TEL 047(488)8253 FAX 047(488)8263

経営理念

わたしたちは、利用者の幸せ、利用者の家族の幸せ、地域住民の幸せ、そして、これらを支えることを職員の幸せとして事業に取り組みます。

- ・障害のある人の人格と個性を尊重します。
- ・障害のある人が安心して豊かな地域生活を営めるよう支援します。
- ・障害のある人の喜びや悲しみを共感できる職員であることに努めます。



2019年度 新任職員

国の政策では、人材確保に向けた処遇改善や人材定着を進めるべく、新たな処遇改善加算が決まっています。また、サービスの質・指標を踏まえた報酬単位の設定も今後の検討課題とされ、サービスの質の高さを評価する流れとなっています。質の高い支援を行なうことは一朝一夕にできることでは無く、時間をかけ創意工夫を積み重ねていくことが大事になります。そしてサービスの質を決定するもっとも重要な要素は「支援者の質」です。支援を行なう上で求められる倫理観、知識、援助技術を向上させ、ご利用者の安心と信頼が得られる施設を目指して行かなくてはなりません。仕事をすることで、失敗することもあると思います。そんな時、共に考え、失敗や困難に学び、気づきを得てお互い前向きに成長していける、そんな関係を一人ひとりの職員と築いていきたいと思っています。



作山更生園
 施設長 市川 朋未

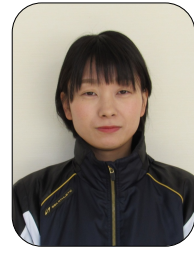
新年度を迎えて

き、桜のつぼみも咲くのをためらっているようにでしたが、新年度開始とともに桜や草花が勢いよく咲き出しました。そして、多くの新任職員が心聖会の一員として新たな一歩を踏み出しています。

どんなに寒い冬でも、春が近くなると草花や木々が芽吹き、自然の生命力を強く感じる季節になります。今年は花冷えが続きます。今年は花冷えが続

小池更生園

生活支援員 渡邊 静香



小池更生園に入職して、早いもので5年目を迎えました。昨年度

までは、日中における支援を主に務めさせて頂いておりましたが、今年度より正規職員としてご利用者の生活全般に関わる支援に当たらせて頂くことになりました。

その責任感と共に、ご利用者一人ひとりに生きがいを持って幸せに感じて頂ける生活を、微力ながらサポートしていけるように、今一度初心に立ち返り、日々精進していく所存です。ご利用者の年齢や性別はもちろん身体能力や支援方法は様々ですが、一人ひとりの抱えている想いをくみ取りながら、気持ちに寄り添い、真摯に向き合いながら、業務に当たらせて頂きたいと思っています。

まだまだ未熟者ではございますが、今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。

作山更生園

生活支援員 森 将光



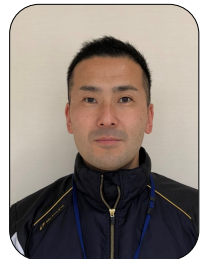
私は作山更生園の男性棟責任者として3年目に入ります。入職を

した当時から現在までを振り返ると、実に様々なことがありましたが、ご利用者の方と時間を共有することで色々なことが見え、学べば学ぶほど奥が深い仕事だと感じます。

人を支え、支援することは大変ですが、ご利用者の方が笑顔になったり、「ありがとう」とお礼の言葉をいただいた時などはとてもやりがいを感じますし、次もがんばろうとパワーを貰え、この仕事をしていて良かったなと思います。今後もご利用者により楽しく安心した生活ができるよう、社会福祉に関する知識以外にも、人材育成や組織マネジメントのことなども学び、広い視野をもって良いアドバイスができるような職員に成長していきたいと思っています。

こいけ障害者支援センター

生活支援員 高城 一也



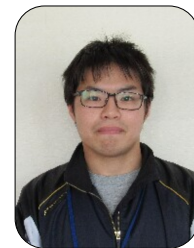
約4年半小池更生園で勤務してました。まずは私を支援員として

育てて頂いた小池更生園の職員の方々、利用者の方々、そしてご家族の皆様に感謝を申し上げます。

私は支援センターっていったいどんな場所なんだろう？とまじろは感じました。同僚から話を聞いてみたが、実際どんなご利用者が居てどんな活動をしているのかはあまり分かりませんでした。また、今までの知識は通用するのかなど不安はたくさんありました。でも私が入職した頃、こんな不安を解決してくれたのはご利用者とのコミュニケーションでした。はじめから上手いかわからないこともあるかもしれないませんが、まずは関わらせて頂くところを大切にしていきたいです。また初心に戻ってご利用者の為に一から経験を積み上げていきたいと思っています。これからもよろしくお願い致します。

こいけホーム

生活支援員 飯塚 直樹



今年度よりこいけホームへと異動になりました。これまでとは事業種が違

為、支援内容や方向性、考え方は大きく変わります。共同生活援助を利用する方は、日中は他事業所の生活介護や就労等を利用し、主に夜間帯（休日は日中も）にサービスを利用する事になります。施設入所の方は24時間体制、施設入所支援と生活介護のサービスを一体的に受ける事と比較すれば、異なるものであることが分かります。

障害とは当人に問題があるのではなく、地域や人々の理解、環境面の問題により暮らしにくさを抱えています。それらが解消されれば暮らしやすくなります。こいけホームの方がより地域の中で普通に幸せに暮らせるように、ご利用者の幸せな様子を見て家族が幸せになるように、関わる地域の方々が幸せになれるよう、業務に努めて参る所存です。

小池更生園便り

花の雲見たさに・・・

～お花見外出 in 小室公園～

4月4日、小池更生園のお花見を開催しました。準備中は桜の花が残っているか心配する声もありましたが、寒い日が有った為か桜は丁度満開で大変見ごろでした。また当日は天候にも恵まれ暖かく穏やかな陽気のなか、小室公園でお花見をするこ



青い空に花が咲く

公園へは歩いて向かいました。ご利用者は職員と話をしたりしながら楽しそうに公園へと歩いていました。また、車椅子など歩いて向かうのが難しいご利用



桜満開！笑顔満開！

者はマイクロバスで公園へ行きました。

公園に着いてからは、公園内を職員と散策したり、シートの上で横になったりと、思い思いに過ごされていました。ご利用者からは「桜、綺麗だね」などの声があり、好評の様子でした。お昼は公園で桜を見ながらお弁当を食いました。お弁当はお寿司と幕の内弁当をご利用者に食べたい方を選んでいただきました。桜の下で好きなお弁当をゆっくり食べていただき、ご利用者も普段より美味しかったのではないかと思います。

今回のお花見では、天候にも恵まれ満開の桜の下で、皆様それぞれ思い思いに楽しむことができたのではないかと思います。

基本が大事！

～新任職員集中講座～

4月5、8、9日に新任職員集中講座を行いました。この研修は小池更生園の職員として、また、知的障害を持つ方たちへの生活のサポートをする支援員としてスタートするにあたり、身につけておくべき基本的な考え方、マナー等を知ることが目的として、毎年行われているものです。

基本的な考え方ではご利用者の理解や支援員としての役割、ご利用者との接し方、個別支援計画、意思決定支援などについて講義を行い、電話の受け方や名刺交換といった一般的マナー、



Let's think

いざという時の吸引や救命については実演を交えた研修内容となっています。支援者としての基礎知識として、行動指針、身体拘束、虐待防止についてはグループディスカッションを行い、講義を踏まえた意見を出し合うことができていました。

初めは悩むことや、失敗もあると思います。しかし、ご利用者にとっては新任職員であっても、支援員であることには変わりありません。ご利用者にとって「出会えてよかった」と思ってもらえる支援員になれるよう、又、小池更生園の職員の一員として楽しく仕事ができるようフォローしていきます。



いざという時のために！

作山更生園便り

新規利用紹介

「新しい出会い」

1月より作山更生園に新しく入所いたしました、塩谷潤さんです。とても気さくな塩谷さんは、声を掛けると元気に「はい」と返事をしてくれ職員やご利用者に対して、いつも朗らかに、はつらつと挨拶をしてくれます。

日中活動は室内班に所属され、今は何色もある消しゴムを仕分けする課題に取り組みられています。一つ一つ色を確かめながら丁寧に手つきで色ごとの箱に入れていきます。今後は洗濯物たたみや仕分け等の新しい活動にも挑戦する予定です。



楽しく楽器の演奏です♪

室内班 活動風景
真剣な表情も素敵ですね☆

また、音楽の好きな塩谷さんは、月に数回の音楽活動にも積極的に参加され、楽器を鳴らしたり、身体でリズムをとったりながら、とても生き生きとした表情で音楽に親しまれています。

「優しい笑顔と明るさ」と！

入所してまだ間もないのですが、誰とでもすぐに打ち解けることができ、職員やご利用者との交流を楽しまれています。また、前向きなお人柄で、何事にも意欲的に明るい笑顔で取り組む塩谷さんは、作山更生園でも人気者です。

寒さも和らぎ、新しい出会いに身も心もほっこりと温かくなるこの季節、塩谷さんのその快活な笑い声は、作山更生園をさらに陽気な場所にしてくれることでしょう。

作業班紹介

「作山更生園 園芸班」



収穫の時期をお楽しみに！

男性ご利用者6名で畑作業と地域清掃を中心にご利用者一人ひとりの能力や特性に合わせて活動しています。

畑作業では草取り、種まき、収穫の活動を通じて自然と触れ合うことで、癒されたり元気をもらいながら、心を込めて野菜を育てています。

また、昨年度から新たに始めた「米本南小学校」の清掃活動を通して地域の方々との交流も増えています。今年度も園芸班の活動が地域と心聖会をつなぐ架け橋となるように活動に取り組んでいきたいと思えます。

作山通信の紹介

「楽しい」を分かち合う」

前年度より、作山更生園で発行をしている「作山通信」。この紙面では、行事や外出等の写真や様子を紹介しています。外出先での楽しそうな様子や満足そうな表情を、思い出に残る形にしてご家族の方やほかのご利用者へ伝えられないかと考え、作山通信を始めました。ご利用者も、自分の写真を発見しては、嬉しそうに眺めています。

発刊ペースは不定期ですが、今年度はまた新たな試みを取り入れながらより魅力ある紙面づくりを行っていきます。作山更生園の玄関にて掲示していますので来園した際はぜひともご覧下さい。



わたしも写っています♪

こいけ障害者 支援センター便り

みんなの想い

新年度は新たなご利用者が3名増え、33名でのスタートになりました。年齢の若いご利用者が増えてきて、センターに活気が出てきました。ご利用者が増えるとニーズも多様化しますので、ご利用者満足度を向上させる為に、そしてより良い日中活動を



支援センターのアーティストたち

食事では、嗜好調査の結果を踏まえて、月に2回「麺の日」を設ける事になりました。麺類が好きな方には、待ち遠しい日になるのではないのでしょうか。今後も皆様の想いを尊重した活動を行っていきます。

度を上させ、充実した作業活動にしていきたいと思えます。少し先の話しになりますが、こいけ障害者支援センターのホームページに、アート活動で制作したご利用者の作品を随時掲載していく予定です。

目指す為に、新年度から新たな取り組みが始まりました。

作業活動は班毎での活動に加え「分科作業活動」と題しまして、班の枠を越えて科目に分けた活動を行っていきます。アート活動、受注作業、リトミック、小学校清掃、やちよ元気体操等、様々な活動がありますが、共通の目標は、地域交流や社会参加に繋げられる様な活動にしていきたいです。一人ひとりの「やりたい想い」を基に参加していただく事により、ご利用者満足度を向上させ、充実した作業活動にしていきたいと思えます。少し先の話しになりますが、こいけ障害者支援センターのホームページに、アート活動で制作したご利用者の作品を随時掲載していく予定です。

こいけホーム

お花見



3月24日(日)こいけ壱番館、

こいけ式番館合同で、船橋アンデルセン公園にお花見に行ってきました。こいけホームでのお花見は毎年行っており、御利用者にとっても大変楽しみにされている行事の一つです。例年であれば、桜が見頃を迎えるのは4月初旬。これから満開を迎える時期ではありますが、今年の桜は咲き始めが早いため、一足早くイベントを企画しています。当日は雨が心配されていましたが、眩しい程の晴天となり絶好のお花見日和となりました。

アンデルセン公園は、船橋が誇る花の名所として有名で、私たちが一般的にイメージする桜ソメイヨシノだけではなく、様々な種類の桜が園内各地に点在していました。そのため、一足早くてもそれぞれの時期にそれぞれの美しい桜を思う存分見るこ

とが出来ました。

時折吹く風に流される花吹雪に「きれいだね」と目を細め、両手を広げて花びらを受け取ろうとするご利用者の姿が印象的でした。また、桜以外にもスイセンやチューリップ、菜の花といった花たちが美しく咲き誇り、色彩豊かな景色の中、穏やかな表情で花見を楽しむ姿が見られました。昼食は園内でお花見をしながら、アサリ弁当を食べました。桜の下、こいけホームの皆で顔を合わせ食べるお弁当は格別に美味しく感じました。

ご利用者の皆様が「また来年もアンデルセン公園に行きたいね」と楽しそうに話す様子に職員一同、喜びを感じました。これからもご利用者の方に喜んで頂けるような企画を開催したいと思います。



法人だより

新任職員紹介

【①名前②出身地③好きな言葉】
〈小池更生園〉



①安藤 堅太
②千葉県
③和顔愛語



①佐川 幸也
②千葉県
③夢想転生



①渡邊 静香
②千葉県
③堅忍不拔



①阿部 奈々
②兵庫県
③一生懸命



①千葉 可奈未
②宮城県
③熟慮断行



①澤野 雛乃
②千葉県
③無我夢中



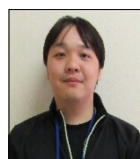
①中村 鈴香
②千葉県
③一生懸命



①藤井 悠菜
②千葉県
③百花繚乱



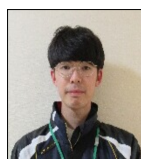
①森 草多
②千葉県
③一長一短



①小林 裕紀
②千葉県
③敬天愛人



①畠中 香穂
②千葉県
③焼肉定食



①菅野 翼
②千葉県
③すまいる

〈こいけ障害者支援センター〉

異動のお知らせ

〈小池更生園〉

亀田 貴弘（前・こいけホーム）

〈作山更生園〉

鈴木 裕一（前・こいけホーム）

〈こいけホーム〉

飯塚 直樹（前・小池更生園）

〈ケア・サポート笑和輪〉

三入 良太（前・こいけ障害者支援センター）

〈こいけ障害者支援センター〉

稲付 裕貴（前・小池更生園）

高城 一也（前・小池更生園）

編集後記

年号を幾つ跨いで生きられるか。新年号制定を機に職場でこんな話題が持ち上がったいました。現在の世界最高齢に認定されている116歳の女性は明治から5つの年号を跨いで生きておられるそうです。長寿の秘訣は「歩く、計算する、踊る、好きなときに好きなものを食べる!」とインタビュに答える、その明るい笑顔こそが長生きに必要なものではと感じる今日この頃。「心を亡くす」と書いて忙しい! そんなときこそ忙中有余、是非、広報誌を読みながら、ゆったりとした時間をお過ごしくださいませ。

今後の予定

- 6月 1日 開園記念日（作山）
14日 日帰りバス旅行（センター）
25日 日帰り旅行（作山）
- 7月 4、5日 定期健康診断（全事業所）
未定 室内3班遠足（小池）

イオンバザー

小池みそ展

赤みそ	1kg	600円
	750g	500円
熟成みそ (2年熟成)	500g	400円
白味噌	500g	400円
合わせ味噌	1kg	600円
	750g	500円

八千代緑ヶ丘店2階アゼリア広場 5月16日（木）
6月12日（水）